

ASTONE だより

今回の『ASTONE だより』は成田がお届けします。



～新型コロナウイルスの感染拡大の影響とその後～

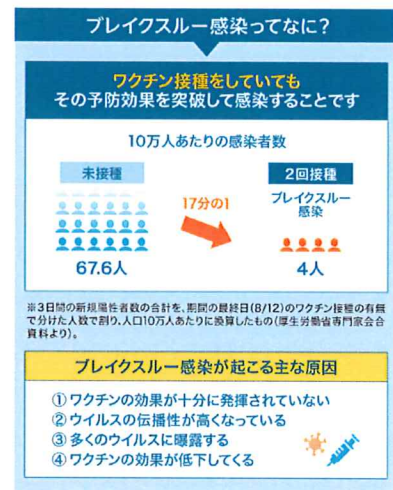
緊急事態宣言の全面解除後の最初の週末となった10月2日、街には早速にぎわいが戻りました。

しかし、秋の行楽シーズン本番を控え、各地では観光客が安心して訪れられるよう感染対策を強化

しています。ワクチンを2回接種していても感染する『ブレイク

スルー感染』の可能性もあり、症状は軽い場合が多いですが、逆に

発見が難しいという問題が指摘されています。



大阪のミナミでは「店の前の通りがこんなに賑わったのは久しぶ

り」と喜んでいますが、宣言中は売上げが新型コロナウイルス感染拡大

前の1割程度になったお店もありましたが、10月25日から飲食店への営業時間の短縮要請が11

カ月ぶりに解除されました。繁華街では夜までお酒の提供ができるようになり、「日常が戻ったか

のようだ」と喜ぶ声も多いです。しかし“第6波”を懸念する声もある中、感染拡大

と深夜営業や酒類提供の因果関係は十分検証されていないのが事実です。



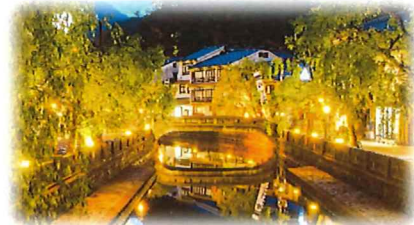
豊岡市の城崎温泉では、半数近くの旅館が休業しており、今夏には旅館や土産物店の従業員らを

対象とした職域接種を実施し、約9割が接種を終えました。外湯の入り口では検温が行われ、入浴

客で混雑した場合は入場制限を実施するなど、独自の取り組みにも余念がありません。城崎では11

月からの蟹シーズンに向け、「観光客に安心して来てもらいたい」

と話しています。



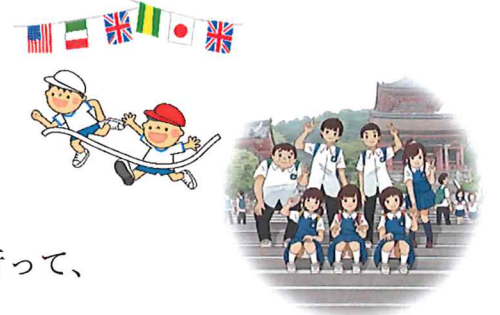
また非正規雇用で働く人は勤務日数を減らされるなど「実質的な失業状態」となっており、親の
貧困が子供に繋がる「貧困の連鎖」も懸念されています。

一方、全国の小中学校で2020年度に30日以上登校せず「不登校」とみなされた小中学生は前年
度より8.2%増の19万6127人で過去最多だったことが文部科学省の調査で分かりました。新型コ
ロナウイルスの感染回避のため、長期間にわたり登校しなかった小中高生は3万人を超え、自殺者
数も415人で最多となりました。



『コロナ禍が子供たちの生活に変化を与えた』とも分析されています。

新型コロナの感染拡大を受け、全国の学校では昨年3月から一斉休校が実施され、多くの学校では
5月まで休校が続き、その後も夏休みの短縮、修学旅行や運動会の
中止などで学校生活は一変しました。



しかし、おかげさまで私の孫達は、運動会もあり修学旅行にも行って、

お土産を買ってきてくれました。県内感染の発表、但馬地域の感染状況の新聞掲載の人数の減少を
嬉しく思います。

私も解除後、初めての観光で『第73回正倉院展』に友達と一緒に見に行く予定です。

令和3年10月30日(土)から11月15日(月)まで開催されます。観覧には「前売日時指定券」の
予約・発券が必要となり、当日券の販売はありませんのでご注意ください。

第73回
正倉院展
10月30日(土)～11月15日(月)
事前予約 日時指定入場制

主催 会場 奈良国立博物館 NARA NATIONAL MUSEUM

《主な出陳宝物》

- ～漆金薄絵盤～ (うるしきんばくのえのぼん)
- ～花鳥背八角鏡～ (かちょうはいのはっかくきょう)
- ～白瑠璃高坏～ (はくるとりのたかつき)
- ～螺鈿紫檀阮咸～ (らでんしたんのげんかん)

誰もが早く安心して日常生活が送れるようになってほしいと思います。(れいこ)